

高速対応

2030年のエイズ流行
終結に向けた
10の約束

10

高速対応 2030年のエイズ流行 終結に向けた10の約束



1

2020年までに90-90-90ターゲットを達成し、3000万人のHIV陽性者が治療を受けられるようにする。



2

2018年までに160万人の子供のHIV陽性者がHIV治療を受けられるようにし、2020年には子供のHIV感染の排除を実現する。



3

曝露前予防（PrEP）、男性の自発的割礼手術、ハームリダクション、コンドームを含むコンビネーション予防の選択肢へのアクセスが2020年までに少なくとも90%の人びとに確保できるようにする。とりわけ、HIV陽性率の高い地域における女性・10代の少女、およびキーポピュレーション—ゲイ男性など男性とセックスをする男性、トランスジェンダーの人びと、セックスワーカーとその客、注射薬物使用者、受刑者—に確保できるようにする。



4

ジェンダーの不平等を解消し、女性と女兒、HIV陽性者、キーポピュレーションに対するあらゆるかたちの暴力と差別に終止符を打つ。



5

10代の少女および若い女性のHIV新規感染数を年間10万人以下に減らすため、2020年までに若者の90%が自らをHIVから守る技術と知識と能力を身につけ、性と生殖に関するサービスへのアクセスが得られるようにする。

高速対応の目標

2020年までに年間の新規HIV感染者数を50万人以下に抑える。

2020年までにエイズ関連の死者を50万人以下に抑える。

2020年までにHIV関連のスティグマと差別をなくす。



6

2020年までに
HIV陽性者、HIV感染の
リスクにさらされている人、
HIVに影響を受けている人が
HIVに配慮した社会保障を
得られるようにする。



7

すべてのサービスの
少なくとも30%は、
2020年までに
コミュニティ主導で
提供できるようにする。



8

2020年までに
HIVへの投資を
260億ドルに拡大する。
その4分の1はHIV予防、
6%は社会的条件整備に
あてる。



9

HIV陽性者、HIV感染の
リスクにさらされている人、
HIVに影響を受けている人が
人権を侵害されることの
ないよう、
自らの権利について知り、
そのための社会的、法的な
サービスを利用できる
ようにする。



10

結核、子宮頸がん、B型、
C型肝炎の治療を含む
ユニバーサルヘルス
カバレッジを改善するための
人びとを中心にすえた
システムづくりを通じ、
エイズの孤立を脱することを
約束する。

世界ターゲット拡大版

新規 HIV 感染を
年間 50 万件以下に減らす

- ➡ セックスワーカーとその客、男性とセックスをする男性、トランスジェンダーの人びと、注射薬物使用者、受刑者を含め、HIV 感染のリスクがある人の 90% が包括的な HIV 予防サービスのアクセスを得られるようにする
- ➡ 90% の若者が自らを HIV から守るスキルと知識と能力を持てるようにする
- ➡ HIV サービスを含め、性と生殖に関する良質な保健医療ケアサービスが女性なら誰でも手頃な価格で受けられるユニバーサルアクセスが確保できるようにする
- ➡ ハームリダクションプログラムへのアクセスが確保できるようにする
- ➡ 曝露前予防投与（PrEP）を受ける人を 2020 年までに 300 万人に増やす
- ➡ 自発的割礼手術を受ける男性を 2020 年までに 2500 万人に増やす
- ➡ 2020 年までに低・中所得国で年間 200 億個のコンドームが利用できるようにする
- ➡ 2020 年までにエイズ支出の少なくとも 4 分の 1 は HIV 予防に投資する

地域ターゲット

2020 年までに
若者と成人（15 歳以上）の HIV 新規感染を
75% 減らすことを目指す

- ➡ アジア太平洋地域では新規 HIV 感染を 8 万 8000 にする
- ➡ 東欧・中央アジアでは新規 HIV 感染を 4 万 4000 にする
- ➡ 東部・南部アフリカでは新規 HIV 感染を 21 万にする
- ➡ ラテンアメリカ・カリブ地域では新規 HIV 感染を 4 万にする
- ➡ 中東・北アフリカでは新規 HIV 感染を 6200 にする
- ➡ 西部・中部アフリカでは新規 HIV 感染を 6 万 7000 にする
- ➡ 西欧・中欧・北米では新規 HIV 感染を 5 万 3000 にする

2020 年までに
子供（15 歳未満）の新規 HIV 感染を
95% 減らすことを目指す

- ➡ アジア・太平洋地域では子供の新規 HIV 感染を 1900 にする
- ➡ 東欧・中央アジアでは子供の新規 HIV 感染を 100 以下にする

エイズ関連の死者数を 50万人以下に減らす

- ➡ 東部・南部アフリカでは子供の新規HIV感染を9400にする
- ➡ ラテンアメリカ・カリブ地域では子供の新規HIV感染を500以下にする
- ➡ 中東・北アフリカでは子供の新規HIV感染を200以下にする
- ➡ 西部・中部アフリカでは子供の新規HIV感染を6000にする
- ➡ 西欧・中欧・北米では子供の新規HIV感染を200以下にする

- ➡ 2020年までに3000万人のHIV陽性者が抗レトロウイルス治療を受けられるようにする
- ➡ 90-90-90ターゲットを約束する
- ➡ 2018年までにHIV陽性の子供160万人が抗レトロウイルス治療を受けられるようにする
- ➡ 2020年までにHIV陽性者の結核関連の死亡を75%減らす
- ➡ 知的所有権の貿易関連の側面における協定(TRIPS協定)の柔軟な完全活用を含め、安全で効果的、かつ手頃な価格のジェネリック薬、診断薬、関連医療技術へのアクセスを妨げる規制、政策、執行をなくすよう取り組むとともに、品質が保証され、手頃な価格で入手できる医療製品の開発、製造、提供が可能になるよう地域、地方の能力を強化する

地域ターゲット

2020年までに若者と成人（15歳以上）で治療を受けている人の割合を少なくとも81%にする。

- ➡ アジア太平洋地域では410万人
- ➡ 東欧・中央アジアでは140万人
- ➡ 東部・南部アフリカでは1410万人
- ➡ ラテンアメリカ・カリブ地域では160万人

HIV関連のスティグマと差別をなくす

- ⇒ 中東・北アフリカでは21万人
- ⇒ 西部・中部アフリカでは450万人
- ⇒ 西欧・中欧・北米では200万人
- ⇒ 女性と男性の治療のアクセスが平等になるようにする

2018年までにHIV陽性の子供(15歳未満)160万人に抗レトロウイルス治療を提供する

2020年までに治療を受けている子供(15歳未満)を少なくとも81%にする

- ⇒ アジア太平洋地域では9万5000人
- ⇒ 東部・南部アフリカでは69万人
- ⇒ 中東・北アフリカでは8000万人
- ⇒ 西部・中部アフリカでは34万人
- ⇒ 東欧・中央アジアでは7600万人
- ⇒ ラテンアメリカ・カリブ地域では1万7000人
- ⇒ 西欧・中欧・北米では1300人
- ⇒ 女兒と男児の治療のアクセスが平等になるようにする

- ⇒ 2020年までに保健医療機関におけるHIV関連のスティグマと差別をなくす
- ⇒ ジェンダーの不平等をなくし、女性・女兒、HIV陽性者およびキーポピュレーションに対するあらゆるかたちの暴力と差別に終止符を打つ
- ⇒ 承諾年齢や、HIV非開示・曝露・感染、渡航規制、強制検査などスティグマや差別を強める法律を検証し、改正する

エイズの孤立を脱する

- ➡ 2020年までに慢性のB型、C型ウイルス性肝炎の新規症例を30%減らす
- ➡ 2020年までに500万人がB型肝炎治療を受けられるようにする
- ➡ 2020年までに慢性C型肝炎患者300万人が治療を受けられるようにする
- ➡ 結核リスクの高い人口層の90%を含め、結核治療が必要な人の90%に治療を提供し、少なくともその90%は治療に成功する
- ➡ 子供の新規HIV感染と先天性梅毒をともに排除するためにすべての必要な手段を講じる

2030年のエイズ流行終結に向けた高速対応の約束は、2016年国連総会ハイレベル会合において加盟国により採択された、エイズ流行終結のための2016年国連政治宣言とUNAIDS 2016-2021の戦略を基に作成されました。

翻訳上のくい違いがある場合は、英語原版の内容を優先します。



20 Avenue Appia
CH-12 11 Geneva 27
Switzerland

+41 22 791 3666

unaids.org



東京都千代田区三崎町 1-3-12

03-5259-1811

<http://www.jfap.or.jp/>